

# 東風 HARUKAZE

新宮東中CSだより



令和5年10月10日 NO.6  
 新宮町立新宮東中学校  
 校長 藤田 勉

生徒数453名

1年生	2年生	3年生
162名	144名	147名



## 総合ウィーク取組、頑張りました

9月6日(水)～8日(金)の3日間、本校は、総合ウィークと題し、学年ごとに総合的な学習の時間の学習を行いました。

1年生は、「防災」をテーマに、校区行政区のフィールドワーク、段ボールベッドの作成、救命救急などの体験活動、「減災の手引き」の作成に取り組みました。



【段ボールベッド作成の様子】

2年生は、「福祉」をテーマに、外部講師をお招きして、認知症や点字など福祉に関わる様々な講座や体験活動に取り組みました。



【点字体験の様子】

3年生は、「自己の進路や生き方」をテーマに、高校の先生による出前授業や、実際に高校に出向いての高校生体験に取り組みました。



【高校生体験の様子】

どの学年も、日頃の教科の授業とはひと味違う体験学習に、熱心に取り組んでいました。きっと生徒たちは、体験したことで得られた結果や変化、気づき、学びなどを自分の中に残し、貴重な「経験」に変えてくれるものと期待しています。

また、9月25日(月)からは、10月の文化発表会に向けて、合唱の取組が始まりました。

今年度は、学年が違っても各ブロックで同じ曲を合唱し、その練習の取組で縦



【ブロック集会の様子】

のつながりを豊かにしていくことを目指しました。当日は、各学年の合唱を保護者の方にもご覧いただきます。応援よろしくお願いします。

## 学校の経営方針 Part2

7月号に続き、本年度の学校経営方針についてお伝えします。今回は、「経営の重点」の1つ「人権・同和教育」についてです。

本校では、開校当初から、学校における全ての教育活動の基盤になるものとして、人権・同和教育を大切にしています。そして、その人権・同和教育を進めていくために、本年度は、特に次の2つに力を入れて取り組んでいます。

- ① いじめゼロ宣言を核とした生徒による自主的な活動
- ② 言葉の文化と多様性を重視した道徳・特別活動

そのうち、「いじめをしない!させない!見過ごさない!」という「いじめゼロ宣言」の達成に向けた活動では、学級全員の決意を漢字1字に込め日々意識して生活していこうとする活動「学級漢字の取組」や、例えば、普段から意識して気持ちのよい言葉を使うようにしようとする「楽しく言葉の大掃除作戦」など、4つのブロックが、ブロックごとにやるべきことを考え活動していく「ブロックの取組」、さらには、いじめに関する各学校の取組を交流し、小中学校で連携して活動していこうとする「東中校区いじめゼロサミット(年に2回)」に取り組んでいます。

いずれも、生徒たちが、自分たちでしっかり考え、行動していくことを大切にしています。いじめをなくしていくためには、教師や大人が進めていこうとするよりも、当事者である生徒たちが、自分事として行動していくことが重要だと考えています。

保護者や地域の皆様におかれましては、生徒たちの活動を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

## 10・11月の主な行事(予定)



10/14(土)	区中体連新人大会(7～15日)
16(月)	ひがし文化週間(～20日)
20(金)	ひがし文化発表会
30(月)	学校運営協議会
31(火)	学力分析テスト、PTA運営委員会
11/1(水)	交通安全指導
9(木)	期末考査(～10日)
11(土)	教育の日(土曜授業)、引渡し訓練
19(日)	区中文連総合発表会